



2021年7月30日

各 位

会社名 株式会社 弘 電 社
代表者名 代表取締役社長執行役員 松 井 久 憲
(コード番号 1948 東証第二部)
問合せ先 取締役専務執行役員 下 野 寛
(TEL 03-3542-5111)

2022年3月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年7月30日開催の取締役会において、以下のとおり、2021年5月7日に開示しました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の第2四半期連結業績予想の修正を決議しましたのでお知らせいたします。

1. 2022年3月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,500	百万円 △260	百万円 △230	百万円 △170	円 銭 △95.90
今回修正予想 (B)	13,700	0	20	5	2.82
増 減 額 (B-A)	200	260	250	175	
増 減 率 (%)	1.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	14,460	254	302	193	109.28

2. 第2四半期累計期間連結業績予想修正の理由

前回業績予想発表時には、コロナ終息時期が見通せずまた企業の投資意欲の回復には時間を要することが懸念され、短納期案件の受注確保や価格改善交渉及び原価低減活動の展開にも種々の制約を生じることで、黒字化の確保は難しいとの予想を致しました。

未だコロナ終息時期は不透明であり、企業業績もまだら模様で推移していますが、アフターコロナや中長期の政府方針でもある脱炭素社会実現を目指した新たな事業方針下での企業活動の活性化や意欲の高まりも感じられ、当社の持続的成長実現には、これら環境変化を見据えた事業展開が重要であると認識しております。

掛かる認識のもと当社は、2021年5月7日の決算発表時に決算説明資料として開示したとおり、これら変化に対応した新たな成長戦略を明確にした上で提案活動の強化等に取り組んでおり、当初公表した予想値の更なる改善を目指しております。

上期においては、未だ業績の見通しに不透明な部分もありますが、進行基準案件の進捗進展や各種改善活動の実現も見込まれることから、持続的成長に向けた投資は継続しつつも、今後とも緩むことなく改善活動を継続し、黒字化を果たすことを全社目標として実現を図ります。

なお、通期連結業績予想につきましては、事業環境の回復が不確定であることや進行基準案件の上期への繰り上がりもあり、また織込済の改善項目の見極めには期間を要するため現時点において変更はいたしません。修正の必要が生じた場合には、改めて公表いたします。

※本資料に記載されている予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる場合があります。

以 上